

ドアガードと暗証を利用した補助ロックシステム「オート・ガード・システム」	
<p>概要・品質・性能</p> <p>ドアガード（アーム）と暗証キーを用いた電子補助錠。外出時には自動的にアームが掛かるため、万一ドアそのものの鍵をかけ忘れても無施錠にならない。帰宅時はドア解錠後、4桁の暗証キーによりアームを外す。ドアの鍵を解錠すればアームの範囲までドアが開くが、正しい暗証を押さず5秒たつと警報が鳴り不正侵入を防止。暗証キーはドアサイドに取付けることにより、正面からのピッキングを防止する。また来客と話す際はスイッチで警報を解除できる等、安全性だけでなく利便性にも配慮されている。</p> <p>内蔵型システムを各マンションに展開中。既存のドアに取付け可能な外付けタイプもある。電池式。</p>	
<p>用途</p> <p>(1) アパート、マンション、個人住宅、研究室等 施錠が必要な所。</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態 特許実施権供与 (2) 相手先 問わない (3) 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p> <p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り [技術情報の提供] 技術資料、特許広報、サンプル説明用ドア一式 [情報提供者] 共神通商(株) 代表 児玉 寛吾 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号：特許第3285849号 「ドアのオートロック装置」 登録日：平成14年3月8日 特許権者：児玉 寛吾 実用新案登録番号：登録第3113541号 「ドアのオートロック装置」 登録日：平成17年7月27日 実用新案権者：児玉 寛吾、山岡 裕明</p>